

福島復興本社における  
賠償・環境再生・復興推進等に関する取り組み状況  
～福島復興への責任を果たすために～

○原子力損害賠償の進捗状況	1	～	2
○福島復興へ向けた取り組み実績	3		
○復興推進・環境再生に関する取り組み	4	～	6
○流通促進に関する取り組み	7	～	8
○福島復興本社 新体制のご紹介	9		

# 原子力損害賠償の進捗状況について

<原子力損害賠償のご請求・お支払い等実績>

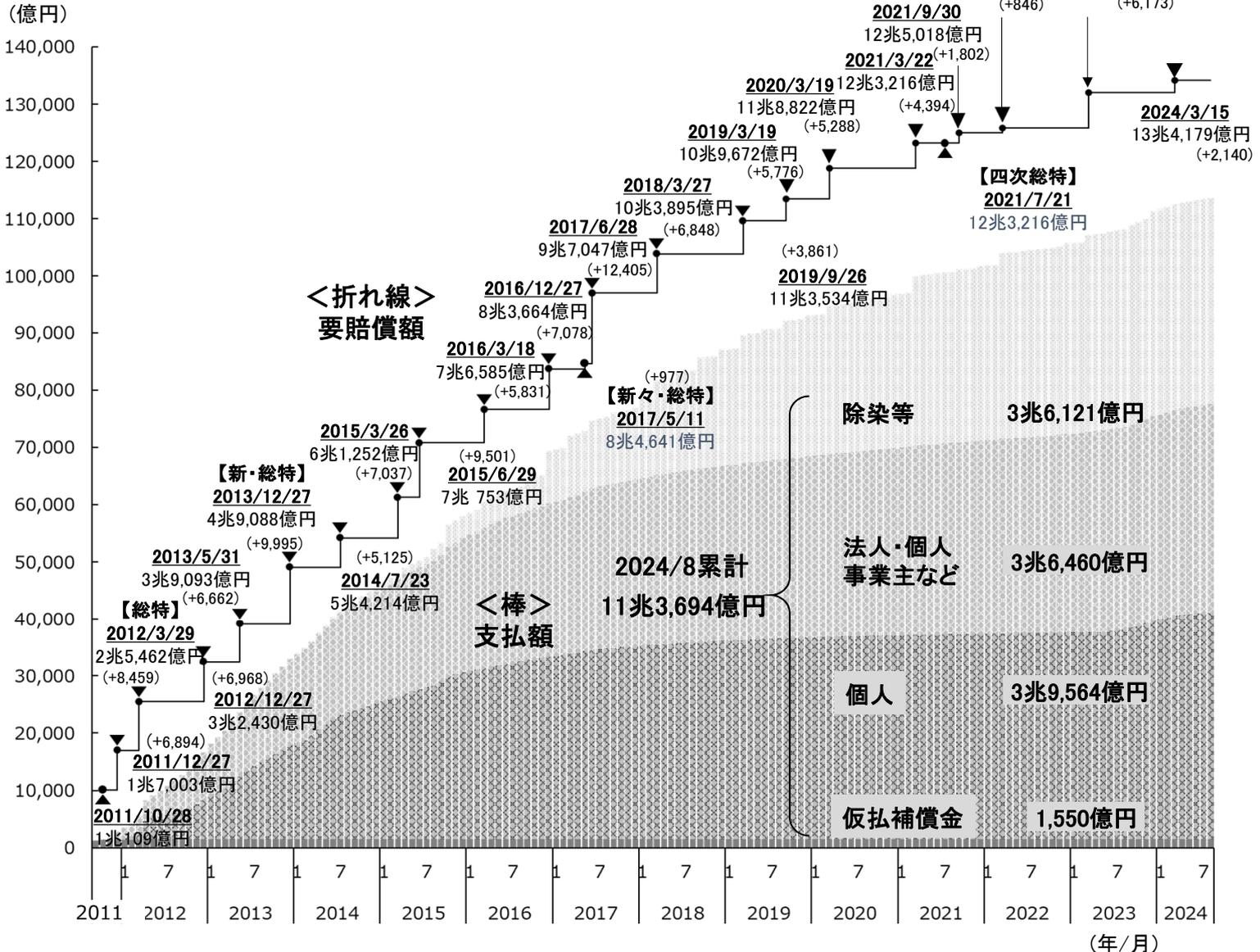
2024年8月30日現在

	個人※1	法人・個人事業主など※3
<b>ご請求について</b>		
ご請求書受付件数(延べ件数)	約3,286,000件	約574,000件
<b>本賠償の状況について</b>		
本賠償の件数(延べ件数)	約3,064,000件	約490,000件
本賠償の金額※2	約3兆9,564億円	約7兆2,581億円
<b>これまでのお支払い金額について</b>		
本賠償の金額※2		約11兆2,145億円 ①
仮払補償金		約1,550億円 ②
お支払い総額		約11兆3,694億円 ①+②

※1 個人の自主的避難等に係る損害を含んでおります。

※2 仮払補償金から本賠償に充当された金額は含んでおりません。

※3 除染等費用を含んでおります。



<賠償項目別の合意金額の状況>

	要賠償額<A> (2024年3月15日資金援助額変更申請)	賠償合意実績 <sup>※</sup> <B> (2024年8月末現在)
<b>I. 個人の方に係る項目</b>	<b>24,891億円</b>	<b>23,495億円</b>
検査費用等	3,573億円	2,921億円
精神的損害	13,667億円	13,168億円
自主的避難等	4,915億円	4,676億円
就労不能損害	2,735億円	2,728億円
<b>II. 法人・個人事業主の方に係る項目</b>	<b>35,245億円</b>	<b>33,820億円</b>
営業損害	5,610億円	5,590億円
出荷制限指示等による損害及び風評被害	20,940億円	20,419億円
一括賠償（営業損害、風評被害等）	3,452億円	2,666億円
間接損害等その他	5,242億円	5,143億円
<b>III. 共通・その他</b>	<b>22,703億円</b>	<b>20,263億円</b>
財物価値の喪失又は減少等	15,626億円	15,029億円
住居確保損害	6,826億円	4,983億円
福島県民健康管理基金	250億円	250億円
<b>IV. 除染等<sup>※2</sup></b>	<b>51,339億円</b>	<b>36,121億円</b>
<b>合計</b>	<b>134,179億円</b>	<b>113,700億円</b>

※1 振込手続き中の方も含まれるため、これまでのお支払金額とは一致しません。

【B/A 85%】

※2 閣議決定及び放射性物質汚染対処特措法に基づくもの。

<ご案内を開始している主な賠償項目>

	個人	法人・個人事業主
2011年	8月:個人本賠償 (精神的損害・就労不能等に伴う損害・検査費用・避難、帰宅、一時立入費用・生命、身体的損害等)	9月:法人本賠償 (営業損害・出荷制限指示等による損害・風評被害・間接損害等)
2012年	2月:自動車に対する賠償 自主的避難等に係る損害に対する賠償 7月:建物の修復費用等に係る賠償	2月:自動車に対する賠償 12月:償却資産および棚卸資産の賠償
2013年	3月:宅地・建物・借地権等に係る賠償、家財の賠償 11月:田畑に係る賠償	3月:宅地・建物・借地権等に係る賠償 11月:田畑に係る賠償
2014年	1月:精神的損害(要介護者さま等への増額)に係る賠償 3月:移住を余儀なくされたことによる精神的損害に係る賠償 早期帰還に伴う追加的費用に係る賠償 避難指示解除後の相当期間に係る賠償、火壇の賠償 4月:住居確保に係る費用の賠償 7月:墓石等の修理に係る賠償 9月:宅地・田畑以外の土地および立木に係る財物賠償、自主的除染に係る費用の賠償	9月:宅地・田畑以外の土地および立木に係る財物賠償 自主的除染に係る費用の賠償
2015年	2月:家財の個別賠償 3月:福島県の避難指示区域以外の地域における立木に係る財物賠償 4月:墓石等の移転に係る賠償 6月:避難指示解除準備区域・居住制限区域における精神的損害の追加賠償	3月:避難等対象区域内の農林漁業以外の事業者さまに対する仮払 福島県の避難指示区域以外の地域における立木に係る財物賠償 6月:新たな営業損害賠償等
2016年	2月:住居確保費用(持ち家)の賠償における賠償上限金額の見直し	12月:農林業者さまに対する2017年1月以降の営業損害賠償等
2017年	2月:住居確保費用(持ち家)の賠償における賠償上限金額の見直し	12月:平成30年以降の避難指示区域外の農林業における風評賠償
2018年	1月:移住を余儀なくされた区域における住居確保にかかる費用の賠償のお取り扱い 3月:2018年4月以降における個人さまの避難・帰宅等にかかる費用の賠償のお取り扱い	8月:2019年以降の避難指示区域外の農林業における風評被害
2019年	2月:住居確保費用(持ち家)の賠償における賠償上限金額の見直し 9月:消費税率引上げにともなう住居確保費用(持ち家)の賠償における賠償上限金額の見直し	
2022年		12月:ALPS処理水放出に伴い風評被害等が発生した場合の賠償
2023年	3月:中間指針第五次追補決定等を踏まえた精神的損害等に対する追加の賠償	
2024年	2月:住居確保費用(持ち家)の賠償における賠償上限金額の見直し	

<ADRの対応状況>

2024年8月30日現在

申立件数	30,874件
解決件数	29,975件
	全部和解件数 23,777件
	取下げ件数 3,541件
	打切り件数 2,655件
現在進行中の件数	899件
	却下・和解の仲介をしない 2件

※申立件数のうち、当社に送達がなされているのは30,729件(8月30日現在)、月平均で約80件(2024年)

出典:原子力損害賠償紛争解決センターHPより

※現在進行中の件数のうち、117件は一部和解が成立している

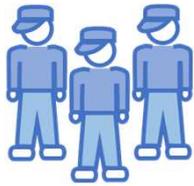
※和解金額は約3,611億円

# 福島復興へ向けた取り組み①

## 福島復興へ向けた取り組み実績

### ■ 2024年8月までの実績

#### 環境再生・復興推進活動



**活動人数**  
1,169,513人  
(前月比+3,667人)

復興本社設立(2013年1月)からの累計

#### 原子力損害賠償



**賠償お支払総額**  
約 11兆3,694億円  
(前月比+174億円)

### ■ 2024年度の累計実績

#### 環境再生・復興推進活動



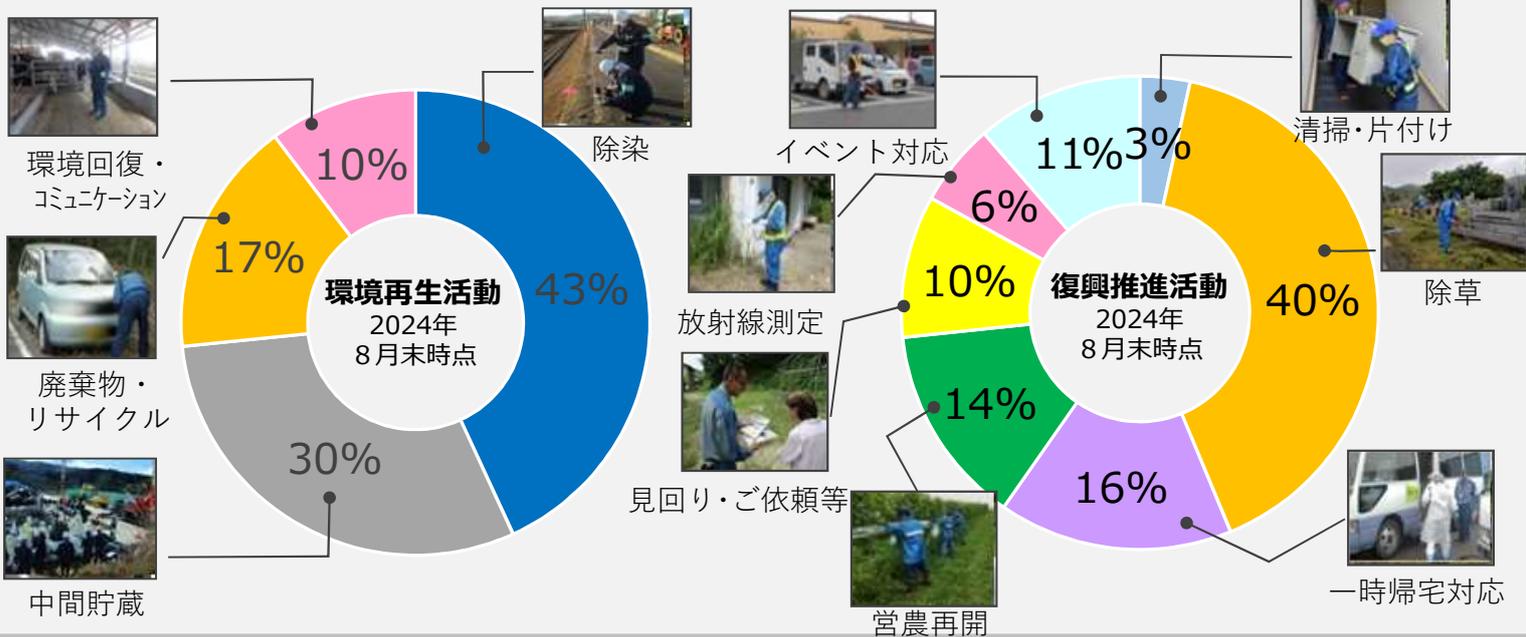
**対応件数**  
2,321件  
(前月比+340件)

#### 流通促進活動



**イベント開催数**  
229回  
(前月比+76回)  
**出店店舗数**  
1002店舗  
(前月比+327店舗)

### ■ 環境再生・復興推進活動の業務別割合



### ■ 今後の主な活動予定

【凡例】【環】…環境再生活動 【復】…復興推進活動 【流】…流通促進活動 【他】…その他

#### 【流】10月の福島県産品販売会・イベントの主な開催予定

##### ・福島県

- ①道の駅ふくしまイベント 10月 5日(土)~10月 6日(日)
- ②LIVE AZUMA 2024 10月19日(土)~10月20日(日)
- ③市場まつり(福島) 10月27日(日)
- ④四季の里イベント 11月 2日(土)~11月 3日(日)

##### ・首都圏ほか

- ⑤松坂屋上野店様 10月10日(木)~10月16日(水)
- ⑥大丸東京店様 10月23日(水)~11月 5日(火)
- ⑦東武百貨店 池袋店様 10月25日(金)~10月27日(日)
- ⑧小田急百貨店 新宿店様 11月 1日(金)~11月 3日(日)
- ⑨全国ふるさとフェア(横浜赤レンガ倉庫) 11月 2日(土)~11月 4日(祝・月)



キッチンカーの出店予定は  
こちらから→



# 福島復興へ向けた取り組み②

## 復興推進・環境再生の取り組み状況

### 取組内容

- 東日本大震災と福島第一原子力発電所の事故以降、当社は事故の当事者として被災された方々の帰還や復興に向けたお手伝いと、国・自治体による除染等の推進に向けた取り組みにご協力してまいりました。
- 今後も地域ごとのご事情をお伺いしながら、地域の復興やご帰還が進むよう取り組んでまいります。

### 復興推進・環境再生活動への取組み実績累計

(2024年8月現在)



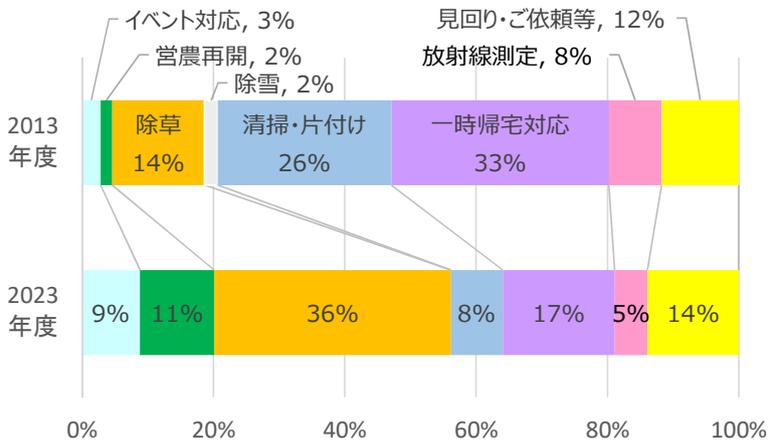
### 避難指示解除時期



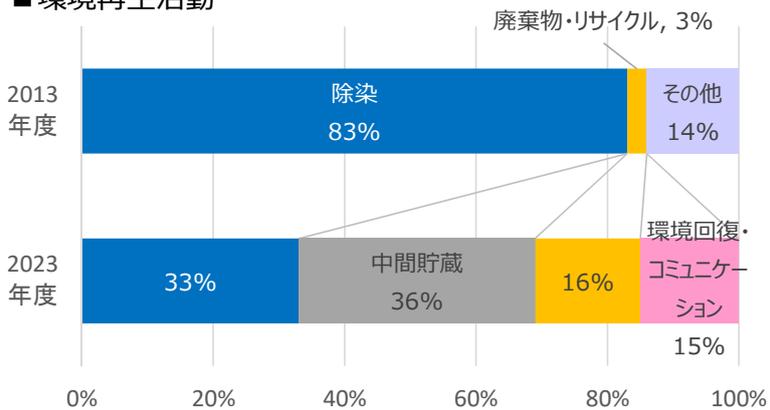
※1 避難指示解除準備区域除く ※2 帰還困難区域除く ※3 特定復興再生拠点区域

### 復興推進・環境再生活動の移り変わり

#### ■ 復興推進活動



#### ■ 環境再生活動



## 福島復興へ向けた取り組み③

### 地域イベントのお手伝い

#### 取組 内容

- 広野町で「ふたばワールド2024」が開催されました。また、浪江町で初開催となる「請戸海岸 浪江浜まつり」が行われました。当社は、駐車場誘導のお手伝いを行いました。
- 今後も地域の一助となれるよう、復興に向けた活動を推進してまいります。

#### 広野町「ふたばワールド2024 inひろの」【 9月14日（土）】

- ・ 「双葉地方広域市町村圏組合」よりお声がけいただき、駐車場誘導のお手伝いを行いました。
- ・ 当社は、ALPS処理水の海洋放出等を紹介するブースを出展させていただき、ALPS処理水希釈放出設備のジオラマ展示や、放射線〇×クイズ等を行いました。



イベント会場



当社展示ブースの様子



駐車場誘導

#### 浪江町「請戸海岸 浪江浜まつり」【 9月15日（日）】

- ・ 「浪江浜まつり実行委員会」よりお声がけいただき、駐車場誘導のお手伝いを行いました。
- ・ 当日は、伝統の請戸神楽の披露、子供向けのイベント実施や、キッチンカーの出店などにより、多くの来場者で賑わっていました。



請戸神楽



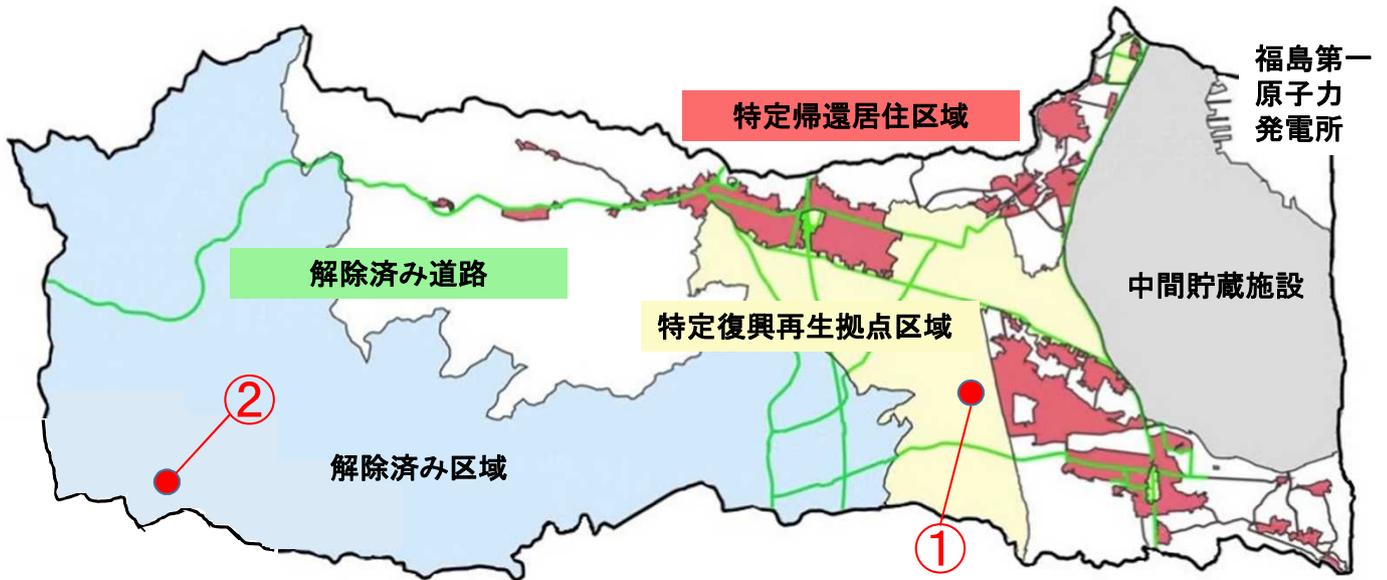
駐車場誘導

# 福島復興へ向けた取り組み④

## 大熊町における営農再開に向けた取り組み

### 取組内容

- 大熊町からのご依頼により、2025年度からの本格的な営農再開に向け、今年も当社はお米の実証栽培のお手伝いを行っております。
- 9月10日に熊地区、9月27日には中屋敷地区の稲刈りのお手伝いを行いました。
- 10月には中屋敷地区で刈った稲の脱穀作業のお手伝いを予定しております。



出典：大熊町特定帰還居住区域復興再生計画

### ① 水稲栽培のお手伝い（熊地区）



稲刈りの様子【9月10日撮影】

### ② 水稲栽培のお手伝い（中屋敷地区）



稲刈りの様子【9月27日撮影】

こうした取り組みを通じて、大熊町の営農再開に向けた一助となるよう、今後もお手伝いを続けてまいります。

# 福島復興へ向けた取り組み⑤

福島県産品の流通促進の取り組み  
～お米・牛肉・水産品などのイベント開催～



## 県内（浜通り）での開催イベントにキッチンカーを出店

### ふーふーふー ふたばフードフェス2024

初出店

日程

2024年10月5日(土)～10月6日(日) 10:00～16:00

場所

双葉町産業交流センターおよび周辺エリア

特色

- 双葉町で初めて開催される、県内外から美味しいものが集まる双葉町最大級のフードイベントにキッチンカーを出店し、福島県産「常磐もの赤エイのフィッシュ&チップス」や「麓山高原豚フランクドック」などを提供いたします。



キッチンカー(イメージ)



常磐もの赤エイのフィッシュ&チップス



麓山高原豚フランクドック プレーン

メニュー(イメージ)

## 手ぶらでBBQ in 天神岬 アウトドアフェスティバル

日程

2024年10月12日(土) 10:00～16:00

場所

天神岬スポーツ公園キャンプ場(檜葉町)

特色

- 「天神岬アウトドアフェスティバル」に初めて参加し、福島県産メヒカリや福島牛、国産ホタテなどをご用意した“手ぶらでBBQ”イベントを開催いたします。
- また、キッチンカーを出店し、福島牛やホタテを使ったメニューを提供し、多くの来場者様に福島県産品等の美味しさをお伝えいたします。

初出店



BBQ会場(イメージ)



キッチンカー(イメージ)



福島牛コロック



福島牛串焼き



あおさのりたっぷりホタテ串

メニュー(イメージ)

# 福島復興へ向けた取り組み⑥

福島県産品の流通促進の取り組み  
～お米・牛肉・水産品などのイベント開催～



## 県内（中通り）での開催イベントにキッチンカーを出店

### KFBまつり2024

初出店

**日程** 2024年10月4日(金)～10月6日(日) 10:00～17:00

**場所** ビッグパレットふくしま(郡山市)

- 特色**
- 福島放送様主催のグルメ、アウトドア、ハンドメイド、ステージショーなどが楽しめ、多くの来場者が集まる「KFBまつり2024」に初めて出店いたします。
  - 会場には、キッチンカーを2台出店し、「福島牛メンチカツ」や「常磐ものイカ焼き」のほか福島県産の桃を使った「桃シェイク」などを提供いたします。



キッチンカー(イメージ)



福島牛メンチカツ



常磐ものイカ焼き



桃シェイク

メニュー(イメージ)

## 首都圏でのイベント

### 発見! ふくしま お魚まつり inお台場

日本最大級の  
魚介グルメフェス

**日程** 2024年11月1日(金)～11月4日(祝・月) 10:00～18:00

**場所** お台場(東京都江東区)

- 特色**
- 「SAKANA & JAPAN FESTIVAL 2024」と連携し、福島県産「常磐もの」をはじめとした県産水産品のPRイベント“発見!ふくしま お魚まつり”を同時開催いたします。
  - また、会場に「北海道・三陸エリア」を併設し、ホタテなど国産水産品を販売いたします。
  - 2023年は、イベント全体で約17万人の来場者があり、「発見!ふくしま」ブースでは、約4万食を販売いたしました。



メニュー(イメージ)



2023年11月会場の様子



# 福島復興へ向けた取り組み⑦

## 【トピック】 福島復興本社 新体制のご紹介

- 2024年10月1日より、福島復興本社の体制が新しくなりました。
- 「福島復興が当社存続の原点であること」「福島への責任を果たしていくこと」という使命を改めて胸に、福島の復興のため心ひとつに、その責務を果たしてまいります。

※ ★が新任者

### 復興調整部：

国、自治体と連携した復興本社の施策立案、諸計画策定、地域の皆さまからのご要望への対応策の立案等を担います。



復興調整部長  
鈴木 宏宗

### 福島原子力補償相談室：

賠償業務(円滑かつ早期の貫徹)を担います。



福島原子力補償相談室長  
山崎 憲人

### 復興推進室：

ご帰還や地域復興を実現するための取り組みである復興推進業務を担います。



復興推進室長  
石井 淳

### ふくしま流通促進室：

福島県産品の販路開拓・購入促進に向けた取り組み等を担います。



ふくしま流通促進室長  
四ツ柳 尚子★



福島復興本社代表  
秋本 展秀

福島復興のため、新体制のもと、  
全力を尽くしてまいります。

### 福島広報部：

福島第一原子力発電所および福島第二原子力発電所の廃炉や、賠償・環境再生・復興推進等の取り組みの広報業務を担います。



福島広報部長  
玉置 素康

### 環境再生室：

国・自治体が実施する除染・中間貯蔵・廃棄物事業の推進、農林業再生、リスクコミュニケーション、再エネ施策等に関わる人的・技術的協力を担います。



環境再生室長  
白井 真